

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	662 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)



様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画の作成過程</p> <p>年度半ばから次年度の授業概要の作成が開始される。年度の行事予定・時間割等は校長、教頭、教務主任が中心になり作成。</p> <p>実習授業は学年主任が中心になり、学年の先生方が話し合いながら作成する。</p> <p>授業計画の公表は、在校生には年度の初めに公表、外部には学校HP上に掲載。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p><a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>必修の学科・実習とも科目ごとに 100 点満点で試験を行い、60 点以上を合格としている。不合格の場合は追試試験を行う。追試試験でも不合格の場合は、補講を行うことにより単位を修得する。すべての単位を修得し、規定の出席時間を満たした者に卒業資格を与える。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)                  学科授業においては、1・2学期は中間試験、期末試験、3学期は1年次は学年末試験、2年次は卒業試験を各科目とも100点満点で60点以上を合格としている。                  実技課目においては、別紙シラバスの各科目で試験を実施する科目は、2人のクラス担任それぞれが100点満点で採点し、2人の採点の平均が60点以上を合格とする。                  また、各試験においては、全員の成績を公表し、クラス順位、学年順位も公表している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)                  全ての授業が終了した後に、卒業認定会議(校長、教頭、学年主任、卒業クラス担任)を実施し、以下の項目に基づき認定を与えている。                  1. 通常学科科目の単位修得について                  2. 通常実習科目の単位修得について                  3. 出席状況について                  4. 学費の納入状況について                  5. 卒業学科試験の合格について                  6. 卒業実技試験の合格について                  以上6つの項目が合格した者に卒業の認定を与える。                  認定会議の翌日に掲示板にて、学生全員に公表している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p><a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>
財産目録	<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>
事業報告書	<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>
監事による監査報告（書）	<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>

2. 教育活動に係る情報

①

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010 単位時間	700 単 位時間	50 単 位 時間	1,384 単 位 時間	0 単 位 時間	0 単 位 時間
	2,134 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		131 人	0 人	13 人	11 人	24 人	

学科等の情報

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法は、学科授業は講義により行い、実技授業は、実習が主な方法である。 授業計画の作成は、年度半ばから次年度の授業概要の作成が開始される。年度の行事 予定・時間割等は校長、教頭、教務主任が中心になり作成。 実習授業は学年主任が中心になり、学年の先生方が話し合いながら作成する。
成績評価の基準・方法
（概要） 学科の科目は、中間・期末試験を行い、100 点満点で 60 点以上を合格とし、単位を 習得する。実技試験は科目ごとに試験を行い、複数の教員が 100 点満点で採点し、平 均が 60 点以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） (1) 学科及び実習のすべてを合格した学生。 (2) 規定の学業単位を全て修得した学生。 (3) 学業費用を完納した学生。

前項の(1) , (2)に該当しない学生は指定の補講を受ける場合、進級または卒業の機会を与える。
学修支援等
(概要) 学科実習科目において試験不合格者には、放課後または夏季・冬季・春季の長期休み中に補習、補講により指導を行っている。 また、外部コンテスト出場希望者や各種検定受験希望者にも教員の指導も行う。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
58人 (100%)	0人 ( 0%)	57人 ( 98.3%)	1人 ( 1.7%)
(主な就職、業界等) 大部分が美容室へ就職、千葉県内が85%、都内の美容室が15%である。			
(就職指導内容) 外部の業者や先輩美容師たちから就職レクチャーやキャリア研修で就職に対する意識指導を行い。また、校内で就職ガイダンスを実施 (例年80店舗の参加) 他、先生より履歴書・面接指導等も行っている。			
(主な学修成果 (資格・検定等) ) 美容師資格53名合格、合格率91.4%			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
128人	10人	7.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更、経済的な事情など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任や校長との面接、家庭への連絡など。また、経済的な事情の場合には、学校独自の奨学金の活用を勧めいている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容科	150,000 円	456,000 円	354,000 円	施設費 150,000 円 実習費 204,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校関係者として、企業、一般の方、卒業生、他校の校長からの委員からなる「学校関係者評価委員会」設置して学校に対して評価を実施する。</li> <li>・専修学校の「ガイドラインの評価項目」に基づき作成した自己評価を参考にし、学校の現状、教育活動など学校の運営について総合的に評価してもらう。</li> <li>・評価結果を広く保護者や一般の方に公表し、開かれた評価になるようにする。</li> </ul>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
千葉県美容業生活衛生同業組合副理事長	2018 年 5 月 ~ 2021 年 4 月	業界役員
千葉県美容業生活衛生同業組合副理事長	2018 年 5 月 ~ 2021 年 4 月	業界役員
(有)エル ドゥ チーム役員	2018 年 5 月 ~ 2021 年 4 月	近隣住民

c) 当該学校に係る情報

<a href="http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html">http://www.chibabi.ac.jp/about/message.html</a>	(ホームページ)
---	----------

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請の場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
-----	-------------

設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合
------	----------------

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		人	人	人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	人
----	---

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）
--	---------	---



	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準時間数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	人
3月以上の停学	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	人
訓告	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	人	人
G P A等が下位4分の1	人	人	人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。